

第7回小学生普及大会

- 1 主 催 大分県ソフトテニス連盟
- 2 主 管 大分県ソフトテニス連盟 小学部
- 3 期 日 2024年11月9日(土) 受付 8:30～ 開場 8:00～
- 4 会 場 大分スポーツ公園レゾナックテニスコート (8面)
- 5 種 別 個人戦(男子・女子ダブルス) 連盟ローカル レジャー大会とする
(1) 育成の部(九州・西日本大会予選ベスト16以内のペア)
(2) 普及の部(九州・西日本大会予選ベスト8に入っていないペア)
*ベスト16のペアは、育成の部、普及の部の選択が可能
- 6 ルール (公財)日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
- 7 参加資格 (1) 小学生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。
(2) 県内在住の小学生で、連盟会員登録している事が望ましい
- 8 試合方法 原則として、リーグ・トーナメント方式とする。3位決定戦を行う。
- 9 表彰 (1) 表彰は、優勝(賞状、景品)準優勝(賞状、景品)3位、4位(賞状のみ)
(2) その他抽選による副賞あり。
- 10 参加料 1ペア 2,000円
- 11 申込方法 (1) 大会申し込みシステムより、申し込みすること。
小学部会 羽田野 文彦 宛
携帯 090-9597-5947 E-mail: hadanofumihiko@gmail.com
(2) 申込期日 2024年10月30日(水)
- 12 参加基準 (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。
(2) ラケットは、連盟の公認のマークを添付されたものを使用すること。
(3) 選手変更は大会当日の受付時までに行うこと。
(4) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
(5) 公認審判員ワッペンを着用することが望ましい。
- 13 特例規則 (1) 監督コーチに関する事項
ベンチ入りは、監督又はコーチの1名。ベンチ入り監督又はコーチはベンチから移動することは出来ない。
また、個人戦においては質問及び提訴することは出来ない。
(2) ユニフォームに関する事項
オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等は、着用可能とする。
(3) 水分補給に関する事項
偶数ゲーム後の審判台付近での水分補給を認める。ただし、事前に審判台下へ飲み物を置くこと。
- 14 特記事項 (1) 本大会の成績を、全国小学生大会大分県予選会(個人戦)のシードとする。
- 15 その他 (1) 日本ソフトテニス連盟に会員登録していない参加者は、傷害補償制度を利用できません。各自でスポーツ保険等に加入することをお勧めします。
(2) 大会に係る映像等の広報についての活用と、一切の権利については、県連に帰属し承諾するものとする。

ユニフォーム等の着用基準について

令和元年6月10日 改訂

ソフトテニス競技者は競技会において、マッチ中は本連盟の公認するメーカーのユニフォームおよびシューズを着用するものとする。ただし、大会主催者が認めた場合にはこの限りではない。

1. ユニフォーム

男子の場合、ゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、女子の場合、ワンピースまたはゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、スカートとする。

※Tシャツ、ジーンズはユニフォームとして着用できない。

2. シューズ

テニスコートを傷つけないテニスシューズとする。

3. その他

マッチ中に使用する物品については、本連盟が認める下記の範囲を超えて広告とみなされる企業名、商標等および所属名を表示してはならない。

(1) 製造メーカー

企業名、商標のロゴ等は20cm²以内のものを、各製品それぞれ2箇所以内の表示とする。

ただし、シューズについては箇所の制限をしない。

(2) ユニフォーム広告等

①スポンサー広告

スポンサーの企業名、商標のロゴ等の広告を表示する場合は1広告につき40cm²以内とする。

②登録団体名

団体名（ロゴ・校章含む）の表示については、シャツ（ワンピース含む）が1表示130cm²以内、パンツ・スカート等は40cm²以内とする。

※（2）については国民体育大会を除く。

※（2）の貼付等により（1）を覆い隠してはいけない。

※（2）について大会スポンサーはこの限りではない。

《ウェアに関する特例》

(1) オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とするが、ゼッケンは最上衣服に貼付すること。

(2) アンダーウェア（長袖を含む）及びスパッツの着用については、単色の製品を原則とする。